

三校合同課題研究発表会開催

◇期 日： 平成30年12月16日（日）

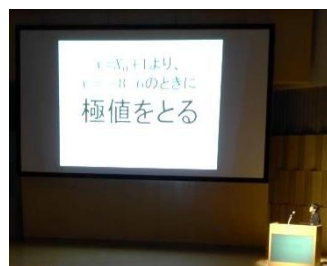
◇場 所： 富山国際会議場

◇参加者： 富山・高岡・富山中部各高校探究科学科1，2学年生徒

12月16日に富山国際会議場で平成30年度三校校合同課題研究発表会が行われました。県内三校の探究科学科の2年生240人が、ポスターセッション形式で課題研究の成果を発表し、1年生や保護者をはじめ多くの方々に聞いてもらいました。



メインホールで行われた開会式では、各校1班ずつの代表発表がありました。本校代表は数学班の「反比例でわかる！極値！」の発表でした。難解な内容ながらも分かりやすく発表され、その後には活発な質疑応答も行われました。

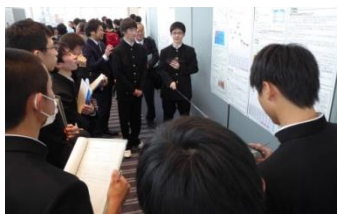


その後、班ごとにポスターセッションを行いました。発表時間はコアタイムとして午前と午後の2回それぞれ30分間が与えられます。発表者は、聴き手の質問にも応じながら用意したポスターを基に研究内容を伝えるという形式で進められました。昨年度末からはじめた研究成果を十分に伝えられるように、これまで入念な準備を重ねてきましたが、それでも生徒や他校の先生、大学の先生などからの鋭い質問や指摘を受け、必死に答えながらも新たな視点を得るといった密度の濃い時間を過ごしました。

昼食時には三校の探究科学科2年生の交流タイムが設けられました。初対面の人も多い中、富山高校の生徒によるクイズ大会が開催され、楽しみながら他校の生徒との交流を深めました。



参加した生徒からは、「他校の研究を多く見ることができた。身近に感じたことを各教科に結び付けている点が面白く、テーマの発想にも驚いた。」「発表の内容が相手に伝わるかどうか不安もあったが、伝えたいことが伝わったと感じた時は嬉しかった。」との感想が聞かれました。



日頃は他校との交流の機会が少ないため、今回の発表会はいよ刺激を受けられた貴重な1日でした。三校の研究は全部で56もあり、また1つ1つの内容が深いため、全てを見て回ることはできませんでしたが、どの研究も興味深いものに思われました。来年1月25日（金）には本校で「発展探究」課題研究発表が行われます。今回のポスターセッションで指摘された課題や新たな気づきをもとに、一層研究を深めていきたいと思っています。

